

注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

- ・主な耐用年数

建物 6～50年

構築物 7～60年

機械及び装置 5～17年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 修繕準備引当金

平成28年3月31日において計上されている額について、従前の例により取り崩す額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

II. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

施設管理事業会計は、格納庫事業、賃貸ビル事業及びゴルフ場事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、それらの3つを報告セグメントとしている。
なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
格納庫事業	群馬ヘリポート格納庫の管理運営
賃貸ビル事業	公社総合ビルの管理運営及びその附帯事業
ゴルフ場事業	ゴルフ場施設の管理運営及びその附帯事業

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日）

（単位：千円）

	格納庫事業	賃貸ビル事業	ゴルフ場事業	合計
営業収益	39,027	162,171	698,109	899,307
営業費用	16,228	141,425	535,095	692,748
営業損益	22,799	20,746	163,014	206,559
経常損益	23,028	26,133	156,272	205,433
セグメント資産	427,307	1,448,398	7,106,850	8,982,555
セグメント負債	103,264	42,312	2,117,149	2,262,724
その他の項目				
減価償却費	12,061	52,918	114,291	179,270
特別利益	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-
有形固定資産及び 無形固定資産増加額	-	-	290,923	290,923

III. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として24,065,631円を支給するため、退職給付引当金24,065,631円を使用した。